

# ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第22号 平成23年9月3日

SS 守備で光ったたかあき 好機に打てないクリーンアップ！

粘投政司 ゲーム壊さず！！

	1	2	3	4	5	6	7	R
F	0	1	0	0	1			2
G	1	2	0	0	1			4



9/3(土)非常に天候が怪しい中、俣野公園野球場に出向き、フィトンチッツとKSC公式戦を行った。時間に大分余裕を持って、到着した我がチームであったが、たかあきが球場に到着した時点から、大量のスコールに見舞われ、ほぼ全員がびしょりの状態になった。また、到着時点でグラウンドを確認したが、水溜り一つ無かったグラウンド内に、多数の水溜りが出来、ゲーム開始すら危うい状態となった。しかし、公園管理者が発した「大丈夫」の声の元、両チーム懸命な水抜き、グラウンド整備を行い、何とかプレイボールに漕ぎ着けた。先攻はフィトン、それを迎える先発は、3本柱の2本が、昼寝状態になってしまった現状、最後の砦となった主将@政司が、マウンドに上がった。そのマウンドも非常に足元の悪い中、序盤こそ、四球で苦しんだが、3回以降は、持ち直し、何と3回は三者連続三振で斬るなど、終わってみれば、被安打5、奪三振4と力まず、ゲームを壊さない巧みなピッチングで今日の勝利を呼び込んだ。さて、打線であるが、初回先頭が安打で出塁、その後2盗、2番は倒れるも、3番のところで、ベースランナーは、3盗を決め、1死3塁と先制のチャンスを迎えた。ここで打席は、最近調子が不安定な深沢、しかし、相手投手が投じた2球目を振り切り、右前に落とす安打で、先制を決めた。良く2回には、中村が右越3を放ち、今期自身初の長打を記録すると共に、無死3塁とまたもや、得点シーンを作った。後続も死球で出塁、その後2盗を決め、無死2・3塁、しかし、後続は、正面の二ゴロで、サードランナー動けず、先頭に返った初球に相手投手がWP、これをサードランナーが果敢にホームインし2点目、そして、この先頭の内野ゴロの間にまたもや、ホームインし、3点目を挙げた。ゲームはこのまま動かず、時間切れの最終回、DPで二死後から、3連続安打で1点を献上したが、その裏に1点を挙げ、終わってみれば、4：2で勝利した。

さて、ゲームを振り返ってみよう。

何といっても、両チーム懸命なグラウンド整備に尽きるでしょう。また、交渉振り出しになる怖さを感じて、知ってか判りませんが、この努力によって、ゲームが出来た事は、非常に感謝です！

バッテリー及び守備に関しては、締まっていたと感じた。その中でも今日SSに入ったたかあきの好手は、再三投手を助けたし、チームの士気を向上させた。まるで、T君は要らない、ここが僕の場所と言わんばかりの水を得た魚状態だった。

しかーーーーーし、打線である。3回、1死満塁で無得点、4回にも無死満塁且つ迎えたのは、クリーンアップ、ここでも無得点、これでは、場合によっては、好投している投手を見殺しにもしかねない。積極性と早打ちは紙一重、ましてや、バットに当たらなければ、話にならない。

打線は水物だが、クリーンアップが打ってこそ、打線が締まるもの。難しいけど、その任を背負ったからには、何とかしましょう！

それにしても参加者は、本当にお疲れ様！ たかあきは、エールを練習しておくように！